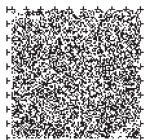
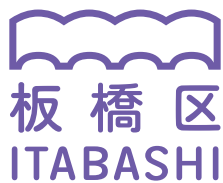




板橋区のユニバーサルデザイン



板橋区のこれまでの取組

板橋こども動物園は2025年、中央図書館は2022年に、どちらもグッドデザイン賞を受賞しており、ユニバーサルデザインの考え方を象徴する施設です。

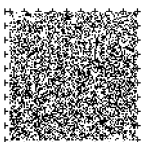
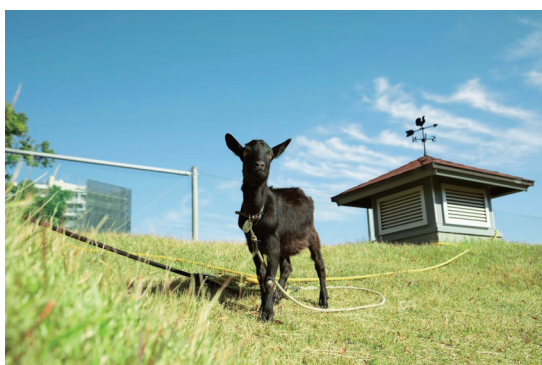
ユニバーサルデザイン

『基本的人権の尊重』を基本理念として、年齢、性別、国籍、個人の能力にかかわらず、一人ひとりの多様性が尊重され、あらゆる場面で社会参加ができる環境を整えること。



板橋こども動物園

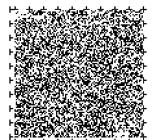
小・中学生が活動することも動物クラブや出張ふれあい動物園など、いろいろな形で動物とふれあい、だれもが心地よい時間を過ごすことができます。





中央図書館

バランスのとれた質の高い蔵書があり、どなたでもご利用いただけます。約 80 言語の海外絵本や、さわって楽しめる布絵本など、多彩な絵本もあります。



板橋区はデザイン創造都市（クリエイティブシティ）として、だれもが安心して移動でき、様々な人がつながれる共生のまちづくりをめざしています。

創造都市（クリエイティブシティ）

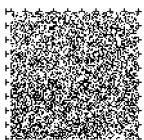
芸術・文化・デザインなどの創造的な活動を、都市の経済や社会の活性化に結びつける考え方、またはその取組を積極的に進める都市のこと。板橋区では、「絵本のまち板橋」の取組を象徴として、区内に根付く文化・産業資源を活かし、創造性を核としたブランド力の強化や SDGs の推進を進めている。

板橋駅周辺地区のまちづくり

板橋区の玄関口である板橋駅周辺のまちづくりを進めています。
ユニバーサルデザインに配慮し、子ども、高齢者、障がい者など、だれもが安全に利用でき、だれもが憩える、「人中心」のあたたかい駅前空間を実現します。

板橋駅西口の写真（再整備前）

写真左上の JR 板橋駅から写真右手前の都営地下鉄新板橋駅への乗り換え動線の際に車道を横切って横断する人も多く、また滞留できる空間はありませんでした。



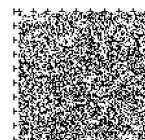
駅前広場の整備イメージ



デザインコンセプト

緑の中でおおらかに混ざり合う駅前広場

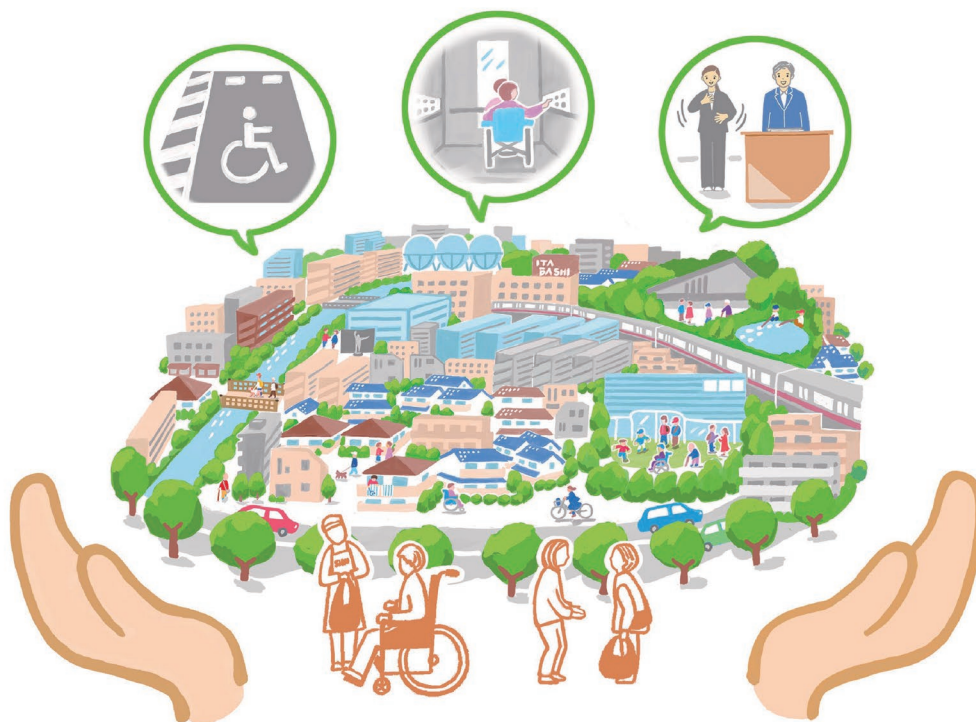
人の通行空間と車両の通行空間を分離することで、誰もが安全に通行でき、むすびのけやきの下で滞留できる、「人中心」の空間へと転換していきます。区民の創造的な活動があふれる空間が、人と人とのつながりを育み、誰もが社会とのつながりを実感できるような、あたたかでやさしい「まちの玄関口」をめざします。



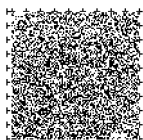
めざす将来像

ともに考え、ともに創る だれもが心地よく暮らし、すごせるまち 板橋

快適に過ごせる「まち」をつくり、
安心して社会参加できる「暮らし」をつくる



ユニバーサルデザインの「まなび」を広げ、
みんながユニバーサルデザインをつくる



◇人と人とがやさしくつながれるよう、学びの機会を増やします

◇区民や事業者など、多様な主体がともに考え、影響を与え合う、学びの好循環をつくりだします



未来へ向けて
ユニバーサルデザインの
「学びを広げる」

「ユニバーサルデザインの
くらしづくり」を進める

◇いろいろな立場の人がよりよいまちや暮らしをつくるために意見を出し合う場を増やします

◇区民・地域活動団体・事業者・教育機関をつなぐネットワークの輪を広げます



多様な声を活かして
ユニバーサルデザインの
「まち」「くらし」を
「ともにつくる」

「ユニバーサルデザインの
まちづくり」を進める



◇区政情報はわかりやすく、行政サービスは利用しやすく提供します

◇誰もが日々のくらしを楽しめるように、商店街や地域イベントの改善の取組を支援します



◇居心地のよい空間づくりを進めます

◇だれでも安心して移動できる環境づくりを進めます

まなび しゅくみ

くらし まち

